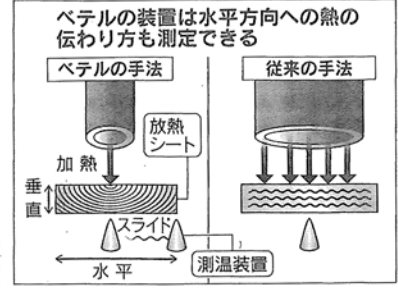


ベテル

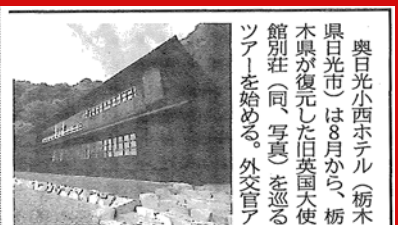
トフォン(スマホ)などに使われる放熱シートは計測技術を業界の共通規格とする。熱の広がり方を計測できる装置が経済産業省の標準化取得を支援する取り組みに採択され、日本工業規格(JIS)となる見通し。放熱シートを開発するメーカーへの販路拡大につなげる。



来年内に

放熱シートを装置に乗せるだけで簡単に計測できる。従来の放熱シートは熱の伝わり方を計測する装置が一般的。最近ではスマホの薄型化が進んだことで放熱シートも厚みが少なく、平面上に熱を逃がす方法が一般的となり、水平方向への熱の伝わりを計測する技術が求められるようになった。ベテルは放熱シートにピンポイントでレーザー光線を当てて、測温装置

の熱の伝わり方を計測する手法だ。放熱シートは精密機械が発熱した際に熱を外部に逃がす役割を担い、スマホやパソコンの内部に使われる商品。軽量化を支えている。放熱シートの性能測定では従来、シート全体を加熱することで垂直方向への熱の伝わりを計測する装置が一般的。最近ではスマホの薄型化が進んだことで放熱シートも厚みが少なく、平面上に熱を逃がす方法が一般的となり、水平方向への熱の伝わりを計測する技術が求められるようになった。ベテルは放熱シートにピンポイントでレーザー光線を当てて、測温装置



旧英国大使館別荘巡る

奥日光小西ホテル(栃木県日光市)は8月から、栃木県が復元した旧英国大使館別荘(同、写真)を巡るツアーを始める。外交官

奥日光小西ホテル(栃木県日光市)は8月から、栃木県が復元した旧英国大使館別荘(同、写真)を巡るツアーを始める。外交官

ブロック塀、ケースで装飾

マチダコーポ外構商品を開発

コンクリートブロック造のマチダコーポレーション(前橋市)は、ブロック塀に好きな物を飾ることができる外構商品を開発した。ショーケース状の製品でブロックに埋め込む。住宅メーカーなどで取り扱い、家主の個性を主張できる装飾品として導入を進める。商品名は「YN01(ワイエヌゼロワン)」。ブロックにはまるサイズに自分の趣味などを自由に飾ることができる。



設計されており、盆栽やプラモデルなど個人の趣味を展示することが可能。塀の側面からパネルを開けて中身の交換ができて、付属の発光ダイオード(LED)ライトで夜は明るく照らせる。長方形や正方形など4形状を用意し、価格は1つ4万7000〜5万9500円(税別)。イン

大学公開アプリでPR

宇都宮大 18日、スマホに情報

宇都宮大学(宇都宮市)のアプリを使い、来場者に工学部情報工学科は18日、大学内を公開するオンラインキャンパスで、スマートフォン(スマホ)マ画面に展示内容やク

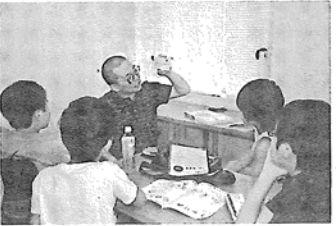
PRは、情報工学科がある陽東キャンパスの9号館で行く。「ピーコン」と呼ぶ無線通信設備を、校内に計34基設置。訪れた高校生やその保護者などにアプリをインストールしてもらい、校内にある様々な研究室の見学に役立ててもらおう。

北関東 異能パンチャー

提供することで、大手との差別化を図っている。「フルーツのスペルはFRで始まるかな、FLかな」「Rっぽい」先生の今の発音、しどろもどろ。小学生クラスは、

アカデミック・ロード

《企業概要》
2014年5月
350万円
35万人
栃木県小山市中央町2
の2の20 メゾン小山
203
3500万円
(17年3月期、見直し)
「アカデミック
ロード」の運営



アカデミック・ロードは、小学生のクラスでは英語を聞いて覚えることを重んじる

など採用したい考え。でなく、実際に読めるような教材も厳選する。小山うになる点を評価して通わせるという。ARは2000年に開業。当時受け入れていた4千冊の多読の図書があり、レベリングを多用し、20〜30人の高校生のうち10〜15冊(20語ほど)の簡単なものから、50冊(2万語以上)の難しいものまで多岐にわたる。8割にCDが付く。「日

TKC 創業50周年 都内で式典

情報処理サービス大手のTKCは14日、創業50周年の記念式典を帝国ホテル(東京・千代田)で開いた。同社は税理士が営む会計事務所の業務をコンピューターを用いて

冷やし汁で好み焼き

お好み焼き店「KAN 勢崎市」は18日から、冷やし汁を展開する「冷やし汁」に付けて食べられるお好み焼きの提供を始める。夏限定のメニューで、同社初の試みだ。食欲の落ちやすい夏場に新たな食べ方を提案し、集客につなげる。エビやイカなどの具材が入った焼ききたてのお好